

第 9 章	社会(地理)	名前:	日 付	No.01
	人口			

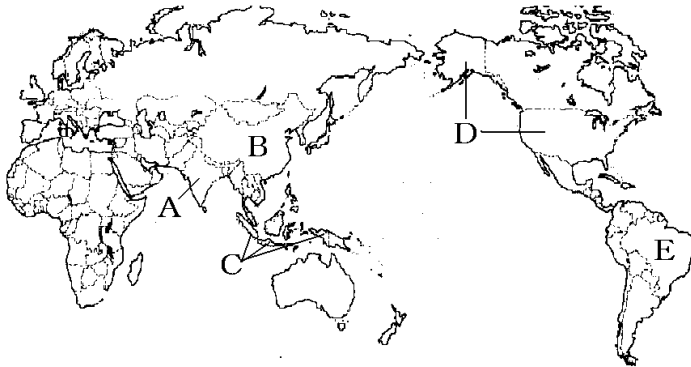
[問題 1]

人口に関する、次の各問いに答えよ。

(1) 現在の世界と日本の人口の概数を次から選べ。

[3000 万人 1 億 3000 万人 2 億 3000 万人 51 億人 61 億人 71 億人 81 億人]

(2) 下の地図中の A～E は、人口の多い国であるが、1 位と 2 位の国名と記号を答えよ。



[解答欄]

(1)世界：71 億人	日本：1 億 3000 万人	(2) 1 位：中国、	2 位：インド、A
-------------	----------------	-------------	-----------

[解説]

[世界の人口] 71 億人

1 位 中国 (13.8 億人)

2 位 インド (12.4 億人)

2012 年の世界人口は約 71 億人である。人口が 10 億人をこえているのは、中国(13.8 億人)とインド(12.4 億人)の 2 国である。中国は、人口抑制のために 1979 年以降、一人っ子政策をすすめてきた。

人口(2012 年)の多い 5 か国をあげると、

1 位 中国、2 位 インド、3 位 アメリカ合衆国(3.18 億人)、4 位 インドネシア(2.47 億人)、5 位 ブラジル(1.99 億人) である。

日本の人口は 1.28 億人で世界 10 位である。

(統計修正)「世界国勢図会 2013/2014」P52～P58

[問題 2]

世界の国別人口が 1 位～5 位の国を下の[]から 1 つずつ選べ。

[アメリカ インド インドネシア 中国 日本 ナイジェリア パキスタン バングラデシュ
ブラジル ロシア]

[解答欄]

1 位：中国	2 位：インド	3 位：アメリカ
4 位：インドネシア	5 位：ブラジル	

[問題 3]

資料を見て、人口が多い地域を下から2つ選び、記号で答えよ。

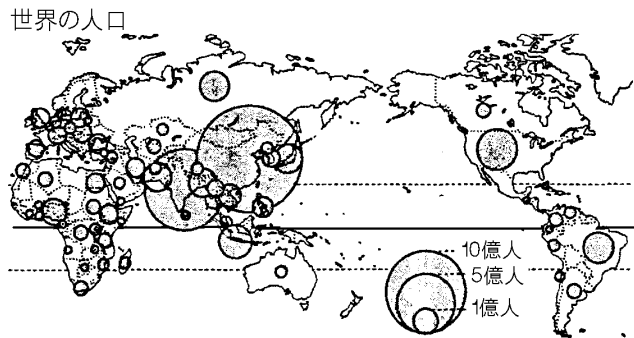
- ア アフリカ大陸北部の乾燥地域
- イ アジアの稲作がさかんな地域
- ウ 北アメリカ大陸北部の寒帯に属する地域
- エ ヨーロッパやアメリカなどの都市や工業が発達した地域

[解答欄]

イ、エ

[解説]

世界の人口密度はきわめてかたよっている。人口密度の高いところは、**アジア**の稲作地域(とくに中国や日本をふくむ東アジア、インドをふくむ南アジア)、ヨーロッパ西部やアメリカ合衆国東部の工業の発達した都市など、**北半球**に多く見られる。いっぽう、寒帯に属するグリーンランドや**南極大陸**、砂漠が広がる**アフリカ北部の乾燥地域**、南アメリカのアマゾン川流域には 1km^2 あたりの人口密度が1人以下の地域が広がっている。



[人口密度]

高い:アジアの稲作地帯,

ヨーロッパ西部やアメリカ合衆国東部の都市

低い:寒帯(南極大陸), アフリカ北部の乾燥地域

[問題 4]

次の空欄に適当な語句を下の[]からそれぞれ選べ。

世界の人口は、2012 年現在、約(①)億人で、人々が全陸地に平均的に分布すれば 1km^2 あたりの人口密度は約(②)人である。しかし、人口密度の地図を見ると、実際にはきわめてかたよっている。人口密度の高いところは、中国や日本をふくむ東(③)、インドをふくむ南アジア、ヨーロッパ西部、アメリカ合衆国(④)部など、(⑤)半球に多く見られる。以上の地域のほか、インドネシアの(⑥)島、アフリカの(⑦)川流域や(⑧)湾沿岸にも人口密度の高いところが見られる。いっぽう、グリーンランドや(⑨)大陸、アフリカ北部や西部、南アメリカの(⑩)川流域には 1km^2 あたりの人口密度が1人以下の地域が広がっている。このような人口密度のちがいは、大きくは世界の気候帯の分布や地形と関係しており、人口密度が高い地域は(⑪)で平地のところと重なる。また、熱帯や乾燥帯であっても人口密度が高い地域は大きな国の近くや人口を支える産業がさかんなところである。

[51 61 71 52 102 202 アジア アフリカ 東 西 北 南 ジャワ バリ ギニア
メキシコ アマゾン ナイル インダス 南極 ブラジル 寒帯 温帯]

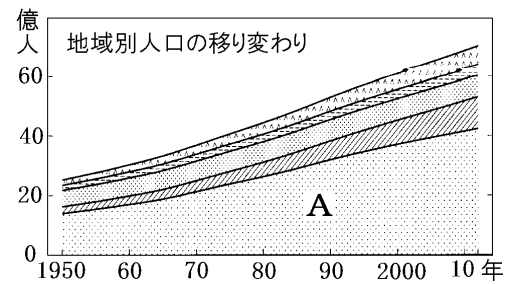
[解答欄]

①71	②52	③アジア	④東
⑤北	⑥ジャワ	⑦ナイル	⑧ギニア
⑨南極	⑩アマゾン	⑪温帯	

[問題 5]

世界の人口について、次の各問いに答えよ。

- (1) 1950 年代以降の世界人口の急激な増加を何というか。
漢字 4 字で書け。
- (2) 右図は世界の地域別人口の移り変わりを表している。
A にあてはまる地域を次の[]から選べ。
[アジア アフリカ ヨーロッパ]

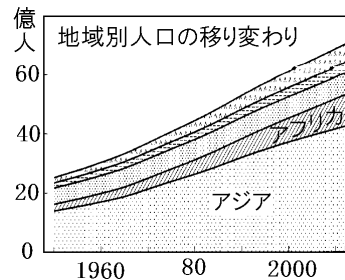


[解答欄]

(1) 人口爆発	(2) アジア
----------	---------

[解説]

[人口爆発]
アジア・アフリカの
発展途上国で人口が急増



18 世紀後半にイギリスから始まった産業革命後、世界の人口は増加し始めた。

20 世紀にはいって世界人口は急増した。

すなわち、20 億人(1930 年頃)→30 億人(1960 年頃)→40 億人(1975 年頃)→50 億人(1985 年頃)と推移し、2012 年の世界人口は約 71 億人となった。アジアやアフリカなどの発展途上国でおこっているこのような急速な人口増加を人口爆発という。

(統計出典)「世界国勢図会 2013/2014」P52

「日本国勢図会 2013/2014」P62

[問題 6]

次の各問いに答えよ。

- (1) 18 世紀の後半から、人口が増加し始めたのは、イギリスをはじめとする世界の各地でどんなことが起こったことがきっかけとなったか。
- (2) 世界の人口は何世紀に入って急増したか。
- (3) (2)のような人口増加を何とよぶか。
- (4) 人口の増加が目立つ地域(州)を 2 つ答えよ。

[解答欄]

(1) 産業革命	(2) 20 世紀	(3) 人口爆発	(4) アジア、アフリカ
----------	-----------	----------	--------------